

心理症状について (幼児)

4

歳

学年

年中

2024年 1月 10日

自身の吃音への気づき

なし・少し・多い・**わからない**

スラスラことばが出ないもどかしさ

なし・少し・多い・わからない

自身の言語症状を気にする

なし・少し・多い・わからない

生活の様子、気になること

園の様子をお話しする時に、吃音が出ても気にする様子はない。まだ、自身の吃音には気づいていないと思う。

2024年 1月 10日

自身の吃音への気づき

なし・少し・多い・**わからない**

スラスラことばが出ないもどかしさ

なし・**少し**・多い・わからない

自身の言語症状を気にする

なし・少し・多い・わからない

生活の様子、気になること

つまって言葉が出てこない時に、一瞬困ったような顔をした。スツと言葉が出なくて戸惑ったのかもしれない。

年 月

自身の吃音への気づき

スラスラことばが出ないもどかしさ

自身の言語症状を気にする

なし・少し・多い・わからない

自身の吃音への気づきや意識を捉えるために、必要に応じて、心理症状を記録します。特に、お子さんが自身の吃音への気づきや意識がありそうな時は記録すると良いでしょう。